



2019年9月26日

各 位

会 社 名 株式会社オークワ  
 代表者名 代表取締役社長 神吉 康成  
 (コード8217 東証第1部)  
 問合せ先 常務取締役執行役員管理本部長  
 兼IR室長 東川 浩三  
 TEL 073-425-2481

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年4月1日に公表した第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2020年2月期 第2四半期（累計）業績予想数値の修正（2019年2月21日～2019年8月20日）

##### (1) 連結業績予想

(金額単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	132,800	800	900	400	8.96
今回発表予想 (B)	130,600	730	890	240	5.40
増減額 (B - A)	△2,200	△70	△10	△160	
増減率 (%)	△1.7	△8.8	△1.1	△40.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年2月期第2四半期)	130,772	1,037	1,208	969	21.73

##### (2) 単体業績予想

(金額単位：百万円)

	営業収益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	130,800	900	400	8.96
今回発表予想 (B)	128,600	840	240	5.40
増減額 (B - A)	△2,200	△60	△160	
増減率 (%)	△1.7	△6.7	△40.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年2月期第2四半期)	129,238	1,143	919	20.61

## 2. 修正の理由

第2四半期累計期間における連結および単体の業績予想修正の要因については、単体におけるスーパーマーケット事業の以下の原因によるものであります。

業種業態を越えた販売競争の激化に加え、梅雨明けの遅れや低気温によるシーズン品の販売不振などから売上高は伸び悩み、営業収益は当初予想数値を下回る見込みとなりました。このような状況の中、商品粗利益率の改善や販売管理費削減の取組みにより、営業利益および経常利益は当初予想数値に対し一定の確保が見込めるまでになりましたが、減損などの特別損失が想定以上となったことにより、親会社に帰属する四半期純利益につきましては、当初予想数値から40%下方乖離する見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、2019年4月1日に開示した予想数値から変更はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上